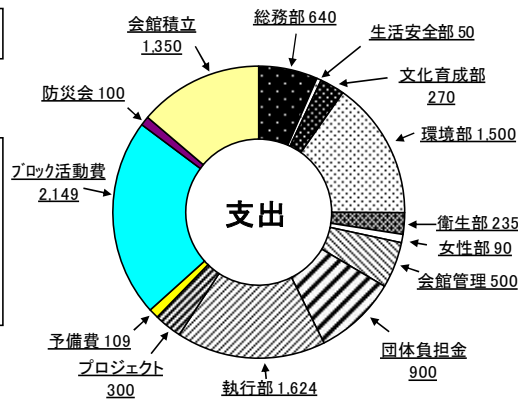
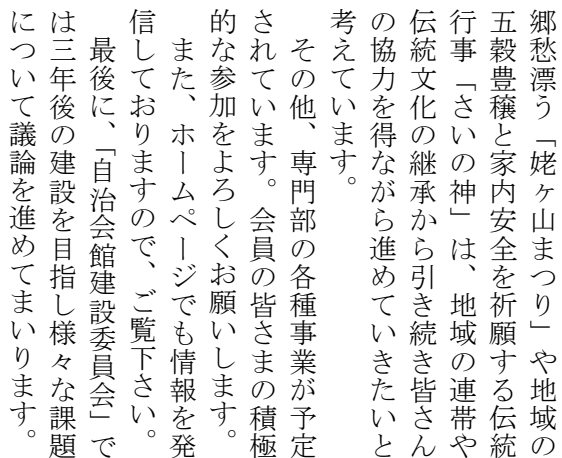


姥ヶ山自治会長 阿部博一

役員会ではそれらの情報を共有しながら意見の交換をしていきます。プロジェクトは自治会全体で行うよう「実行委員会」で行っています。諏訪社の大祭に合わせ、夏祭りの



(会長が要職)

会 長 阿部博一

焼ヶ山会館建設委員会

委員長 小林俊昭
副委員長 安田邦英

会 計 阿部 毅

会計監査

顧問
吉岡富三雄

桜井政雄

高橋ひろみ

副会長

浅井広己

吉岡昭彦

小竹 貴

管理 部 **女 性 部** **衛 生 部** **環 境 部** **生活安全部** **文化育成部** **総 務 部**

坂井 等

高橋紀子

小熊由紀夫

高嶋千明

松原益雄

中間康夫

内山毅重

大田美樹

阿部俊朗

笠原裕一

小川高德

吉岡和弘

浅井善広

1丁目 遠山しのぶ

桜井輝雄

小竹哲夫

五十嵐和彦

浅井和吉

浅井善広

3丁目 大野富美

中村寅三

行方博信

酒井滋進

駒形 聡

戸枝正人

4丁目 大田美樹

阿部俊朗

笠原裕一

小川高德

吉岡和弘

高橋隆夫
堀内文雄

5丁目 吉沢恵子

風間豊人

大瀧紀代子

仁多見弘子

金光教代

神田光治

6丁目 西 陽子

遠山正一

大橋忠廣

阿部光男

桜井洋子

熊谷良浩

部長

副部長

1 丁 目

3 丁 目

4 丁 目

5 丁 目

6 丁 目

市島誠一

土屋信雄

高橋 修

相川直樹

高野鋭吉

近藤平一

青野貞則

坂井 等

栗山賢三

佐藤定二
加藤禎二郎

高橋孝之

桑原栄治

坂井 等

柴山直美

川上たをり

佐藤 究
遠山富治

水野正迪
乙川秀雄

熊谷良治
小熊由紀夫

阿部 毅
淡路晶子

五十嵐純夫
小田 剛

給食給水部 **避難所運営部** **消 火 部** **総 務 部** **救出救護部** **情 報 部**

自主防災会職務分担

避難誘導部 ※ブロック長・副ブロック長

会長退任挨拶

前自治会長 吉岡富三雄

延べ十六年間に亘り御支援、御協力を頂き有難うございました。

四十代の後半に自治会役員に推されて以来、環境衛生部長(当時)、ブロック長、副会長、会長と歴任してきました。会長の四年間はトップダウンからボトムアップに、集まって報告主体から役員の誰もが意見を出しあって話せる会議環境に、役員主体から会員と共に活動する自治会運営を目指してやって来ました。

会長就任当初より、マンネリ化、カリスマ化防止の観点から二期(四年)ゝ三期(六年)で勇退しようと考えていましたが、今改選期で退任を決断致しました。最後に改めて役員在任中の御支援・御協力に感謝申しあげ、退任の挨拶と致します。

十六年間のありがたさ

前総務部長 吉岡昭彦

初めに、有難うございました。

四月十二日早朝、胃が痛くなり目が覚め、内科医開院と同時に診察を受け、夕方まで回復せず、二回目の診察に。すぐ、救急車にて臨港病院に搬送・検査。病名はストレスと感染症の腸閉塞との診断、十日から十五日間の入院治療が必要との事。四日間は食事抜き(水分もダメ)の状態。四月十五日の自治会総会も出席できず、総務部長としての任務遂行も果たす事ができませんでした。自治会役員の皆様はじめ、総会出席者の方々には大変なご迷惑をかけてしまい、申し訳なくお詫

び申し上げます。

平成十四年の第二期ブロック制導入時に、ブロックの環境・文化・生活安全の部員を、各一期ずつ(六年)、その後平成二十年より、一丁目のブロック長を四期(八年)、平成二十八年から総務部長として一期務めさせて頂きました。自治会組織役員として十年間、良いメンバーに恵まれ、明るく・楽しく・一生懸命に行動する事が出来ました。感謝申し上げます。

ブロックの各部員になるまでは、正直、やりたくないと考えていました。

しかし、ブロック長になり、毎月の執行役員会に出て、自治会長はじめ、役員のみなさんが積極的に取り組んでいる姿を目のあたりにして、頭が下がりました。

このような事を、ブロック年配者に話しましたら、私の事を考えて、姥ヶ山に骨をうずめるのだから、もつとこの地域の事(農家組合・分区分区・工区・亀田郷)を勉強しなさいとアドバイスをいただきました。

その後、時間があれば姥ヶ山地内の年配者を訪ねて、いろいろ教わりました。特に農業については、まったくわからない私に対し、細かく教えてくださり、ありがたかったと感謝しています。ブロック部員から始まり、この役員退任まで、計り知れない方々との出会いがあり、今日ある私ほだけだけ支えられた事か、本当に感謝のみです。

これからも、姥ヶ山の隅におりますし、会計監査を拝命致しましたので、今迄通り地域活動にも参加し、より多くの方と知り合いになり、私の財産にしたいと思います。

十六年間の、皆様方のご協力に心より感謝申し上げます。総務部長退任のご挨拶とさせていただきます。ありがとうございます。

ブロック長退任挨拶

前五丁目ブロック長 淡路晶子

二年間五丁目ブロック長を務めて参りました。あつという間の二年間、役員仲間に助けられ、また、人生の大先輩であり、自治会の役員経験者の方々、そして、何よりも五丁目の皆様には最後まで頼りっぱなしのブロック長でした。

アパートや貸家の方々を運動会に誘う時、面倒くさいと言われ、防災訓練では、普段昼間はいないから、訓練しても仕方がないと言われ、これもみんな親睦の機会が少ないのが原因でした。

五丁目のブロック長は輪番制です。色々な住民が五丁目の長として、就任し、二年間を駆け足のようにやりこなして次のブロック長にバトンタッチしていきます。だからこそ、新しい見方の新しい考えが生まれるブロックでもありますが、時に、五丁目の住民は、二期位続けて五丁目の環境をよりよくするブロック長を求めているのも事実です。

高齢者の方から、また変わるんかいという声が私に届いた時に感じました。

働いていても自治会の仕事は出来ると思います。やはり、昼間に不在である事は、何か有事が発生したときに対処は極めて困難です。

長たる者、有事の時にその存在が必要とされると私は感じました。

そういう意味では、フルタイムで子育て中の私をブロック長として支えてくれた五丁目の皆様に感謝申し上げます。また、チーム淡路九人の役員仲間に御礼申し上げます。

最後に、五丁目はこれからも住みやすくなつていきます。

副会長新任挨拶

自治会副会長 高橋ひろみ

今年度より副会長を拝命致しました。高橋ひろみです。

女性部長を八年務めさせて頂きました。皆様のお力を借りて楽しく過ごすることが出来、また勉強にもなりまして。ありがとうございました。

前述の挨拶で完結するはずでしたが、また一層の大役を仰せつかることとなり、私自身、身の引き締まる思いと反面あきれているところがございます。

決して人材がいな姥ヶ山ではないはずなのですが、皆さんお忙しく、ちょうど良い年齢と、まだ動けるとの理由から白羽の矢が立つてしまったのです。会長の補佐と雑用係的にはなんとかやれるかもしれませんが、どうぞこれまで以上に皆様からのご協力頂き任に就き励んでまいります。

多くの方々の「えくなんど？」の声が聞こえてくるようですが、社会の流れと同様に「女性の参加・活躍」が必要とされています。その為の一助となれば幸いです。

宜しくお願い申し上げます。



活躍しましょう！

部長新任挨拶

総務部長 内山毅重

この度、前期までの文化育成部より総務部長の命を頂き大変緊張しております。

総務部の役割としては、姥ヶ山自治会のよりスムーズな運営に寄与することになると考えます。

迅速かつ正確な情報伝達、各部門事業の調整も必要になってくるかと思えます。

昨今相次いで起こっている児童、生徒が自転車や自動車から、声を掛けられる事案や、新潟市で起こった、卑劣な事件が起きた事は皆様ご承知のところであります。

地域見守り隊の組織力強化、地域住民による、パトロール強化にも、自治会として、強力に取り組んでゆく必要があると思います。

また、自治会活動に対するの理解と参加意識の高揚についても取り組みたいと考えております。

近年都市化の波は、当姥ヶ山地区にも着々と押し寄せています。

既に従来より住まわれている方々よりも姥ヶ山に移り住んだ方が多くなっています。

事業所法人や集合住宅に住まわれている方に対して如何に、事業や行事を知らせ占め、参加をいただくかも重要な課題です。

ホームページ等については、かなりの精度となつていますが、更なる、総務部員、班長、その他専門部員の働きが重要です。

連携をより密にし、対応して行きたいと思っております。

よろしく願いたします。

部長新任挨拶

文化育成部長 本間康夫

この度、自治会の文化育成部長に選任され、大変身の引き締まる思いをしています。

主な活動としては、夏休みラジオ体操と町民大運動会があります。

私達の町姥ヶ山は発展を遂げ、市内でも有数の住み良い地区となり、世帯数も一四〇〇世帯を越える大きな自治会となりました。

このたびの機会を通じて児童、保護者、地域住民がさらに互いの親睦を深めて安心で安全な町づくりに少しでもお手伝いが出来たらと思っています。初めての事で何もわからず、皆様に御迷惑をかける事もあるかも知れません。

仕事と自治会活動の両立となりますが皆様の御指導を頂きながら精一杯やっていきたいと思しますので宜しくお願い致します。



ラジオ体操と運動会にご参加ください！

部長新任挨拶

女性部長 高橋紀子

この度、女性部長を務めさせていただくこととなりました。

恥かしながら、今まで自治会活動への参加は希薄で、この事実は、まるで『寝耳に水』状態でした。しかし、会議を重ねるにつれ、役員をはじめ地域の方々の多方面に及ぶ取り組みのおかげで、安全かつ衛生的に暮らせていることを今更ながらに感じ、身が引き締まる思いです。

私が女性部になり思うことは、業務である、地域の方々の参加型イベントの企画、町内運動会、お祭、他行事に携わり、その活動を通じて、老若男女間わずのコミュニケーションの潤滑のお手伝いなのだと思います。

大人が元氣であれば、次世代の子どもたちの安定した活力ともなり得ることでしょう。

未来の宝である子どもたちが、自由に外遊びが出来なくなっている等、環境や安全が脅かされている昨今、様々な地域の活動を通して、のびのびと経験値を積んで欲しいと思います。子どもたちの存在と笑顔は、私たち大人にやる気パワーを与えてくれます。その子どもたちを地域ぐるみで守り育てていくことも役割の一つだと考えるようになりました。

前任者の功績は多大で色々と不安はありますが、丁寧に教えて戴き大変嬉しく心強いです。任期の二年間、個人は微力ではありますが、経験豊富な部員の皆様と共に協力し合い活動していきたいと思います。どうぞよろしくお願いします。尚、催事の案内が有りましたら奮ってのご参加をお待ちしております。

部長新任挨拶

管理部長 坂井 等

管理部は、姥ヶ山会館の維持管理を担当しています。

会館は、長い間地域の集会場として利用されてきました。

昨今、地域の繋がりが薄れてきたと言われていますが、これからは今以上に子どもから高齢者まで、世代を超えての繋がりが必要かと思われます。

今後、姥ヶ山会館が地域の活動の拠点として多くの方々に利用されますよう、維持管理に努めていきたいと思ひます。

- ①火の元の確認 ②ゴミの後始末
- ③エアコン・照明の消し忘れ ④利用時間の厳守・・・徹底願ひます！

ブロック長新任挨拶

五丁目ブロック長 相川直樹

この度、五丁目ブロック長を務めることになりました。

姥ヶ山に住居を構え十年、自治会活動にあまり参加しない私が、まさかブロック長になるなんて・・・

姥ヶ山事情については全くの素人さんの私にとつて、どうすれば良いのか正直わかりません。しかし、やると決めた以上、無理せず、自分に嘘つかずにやっていきたいと思ひます。

一年目は全体を把握する事に努めて、二年目には何か新しい事が出来たら良いなと考えています。

若輩の新人なので、皆様の足を引っ張ったり、空気を読めない発言をしたりと、ご迷惑をお掛けしますが、よろしくお願ひいたします。

第一回クリーン作戦

環境部長 高嶋千明

去る五月二十七日(日)、恒例となりました姥ヶ山自治会「第一回のクリーン作戦」を実施しました。

当日は、百五十人以上の参加があり、中には子ども連れで参加された方や江東園職員の方も参加されていました。本当にありがとうございました。

年々ゴミの量は少なくなつてきていますが、今回もこの活動に合わせてファンヒーター等が捨てられていました。

自分で処分すると費用が掛かるため、クリーン作戦に合わせて捨てているようです。また当日は、「鳥屋野湯一斉清掃」が行われ、「クリーン作戦」の後、多くの方からご参加頂きました。

次回は十月二十一日(日)に「第二回クリーン作戦」を実施する予定です。多くの方の参加をお願いします。



一斉下水溝清掃

衛生部長 小熊由紀夫

恒例の姥ヶ山自治会衛生部主催の最初の行事、町内一斉下水溝清掃は六月三日(日曜日)に好天の下で行う事が出来ました。

高齢の作業者が多い中、若い人達も参加され良い傾向も現れていました。下水道の整備によつて汚泥は少なくなつたものの、これ以上少なくなる要素はなくなつてしまいました。

今回は、土地改良区の管轄で15班と17班の間に在り、なおかつふたが重いため長い期間手が着けられなかった下水の汚泥を、皆さんのご協力で除去出来て良かったと思います。

この下水溝清掃は、仕事の都合などであまり会う事のない近隣の人達の顔合せの場にもなるので、大勢の参加があれば、それだけでも嬉しい事だと思います。毎年のご協力をお願いします。



自治会内で一斉に行う下水溝清掃

地蔵堂玉垣改修工事竣工祭

講中代表 高橋隆夫

地蔵堂六体地蔵尊は、正徳四年（一七一四年）秋九月に至誠院安室周穩居士の発願により建立され、爾来三百年、「姥ヶ山の汗かき地蔵」として幾多の伝説を残しながら地域の皆様とともにその歴史を刻んで参りました。

地蔵尊をお守りする堂宇は、正徳五年の仮堂に始まり享保年間、天明年間、昭和初期と幾度かの建て替えを行い、丁度十年前の「六体地蔵尊建立三百年」を期に、地域の皆様方からも多くの浄財を御寄進頂き、素晴らしい堂宇を再建させて頂きました。

一方、堂宇まわりの玉垣は、昭和六十二年に一部修復を行いました。大半は長い年月により支柱部の傷みや欠落が発生し、基礎部分などの危険箇所も多く見受けられる様になって来ておりました。地蔵堂講中では幾度か協議を重ね、子ども達が安全に遊べる環境を第一にと考え、この度玉垣改修を願いました。歴史的文化財ともいえる既設の玉垣は堂宇の後方に移設し前方の玉垣を新設いたしました。

五月十九日には竣工法要祭として、玉垣除幕式、大般若経転読、助成供養を営ませて頂きました。

毎年四月の春祭りでは秘仏御本尊を御開帳し、お盆・正月には本堂を開放してお参り頂いております。今後とも皆様方に利用頂ければ幸いです。

先人が残されたこの原風景が、末永く後世に伝えられるよう、また、地域の皆様方の心の拠り所として頂けるよう、これからも講中一同、一層努力して参ります。今後とも変わらぬご指導、ご支援を賜りますよう、よろしく
お願い申し上げます。
合掌



窓



智に働けば角が立つ
情に竿差せば流される

「地域力・コミュニティの維持」と言いますが、さてさてこれがなかなか難物です。

地域に何も事件や事故・災害等の問題が無ければ、ギリやシガラミと言った物に成ってしまい、相当に厄介な近所付き合いとなります（姥ヶ山は農村ですので、農作業の相互扶助的な古い仕来りが残っている方かと思えます）。が、災害が発生して助け合いが必要になった時には、その面倒だった近所付き合いが絶大な威力を発揮してくれそうです。安否確認（プライバシーの侵害かと思われた、お節介が役に立つ）また、祭りやらサイの神や共同作業で顔見知りになれば、共助もスムーズに進むと思います。

現代は、個人主義が主流ですが、個人の安全を個人だけでは守れない時代です。ましてや家族が居れば尚の事、地域全体で安全を確保して安心を獲得しなければならぬ！子供たちの事件を聴く度に、何とかならなかったのか！と思うのですが、百パーセントの安全は無い！けど、少しでも何とかしたいと非力なボランティアにも参加して、自分の生活圏外の皆さんとの関わりも又楽しい。

今住んでいる、新潟市内で一番と思われる便利な此処が、終の棲家・故郷となれば、より良い環境にして、次世代に繋げて行きたい。今は亡き諸先輩の皆さんがつかないで来てくれた姥ヶ山、千四百世帯が暮らす、故郷と一緒に次世代に繋いで行きましょう。

（浮草）

薫風薫る五月の穏やかな季節に、地域の方が連続で亡くなられた。それぞれ七十九・七十一・七十五歳である。まだまだ鬼籍に入るには早すぎる旅立ちであつた。改めてご冥福をお祈り申し上げたい！いささか不届きではあるが有難い御経も、こう連日昼夜を問わず聞かされると辟易とした。家に帰り孫に「爺の耳、変な形になっていないかと聞くと、ロバの耳に似ている」と言われ少し安心・・・。

この原稿を頼まれた時、なにがしの選挙と重なる。会報の出る頃は新知事が決まっているだろうが、原発再稼働だけでなく多くの課題が山積している。大勢の県民に投票所へ足を運んでもらいたい！

政府は森・加計問題を収束させたいと躍起である。国民に丁寧な説明など皆無で、贈収賄となることをしていないうと、開き直る始末、語るに落ちるとはこのことだろう。

国民の信を無くした者がいつまでも権力に執着する姿は見苦しさを超え憐れみさえ感じる・・・

私達も国民の一人として政治に関しては、馬の耳に念仏とならず、権力を監視続けていかなければと思う今日この頃である。

（O・S・M）

五月末、高橋喜代治氏が七十一歳で逝去されました。姥ヶ山に多大な功績を残された人でした。若い頃から自治会・地蔵堂・初代桜が丘小PTA・土地利用・政治家との折衝等から趣味の会まで、常に「長」ではなく事務方・参謀として活躍されていました。そして、そのノウハウを数年かけて数名の若手に承継された後でのご逝去でした。喜代治さん、お疲れ様でした。合掌

（M・S・O）

編集後記

平成三十年度最初の自治会報をお届けします。

新年度を迎え、自治会役員も新体制のもと始動しました。退任された役員の方々「お疲れさまでした」。また、新たに役員になられた方々「よろしくお願ひします」。

この自治会報は地域の方々が進んで以上自治会活動に理解と関心をお持ちいただき、皆様と自治会を結ぶ情報発信ツールとして六月と十二月に発行しています。

自治会の各行事を支えている多くの方々の記事や地域の様々な情報など皆様にホットな情報を提供していきたいと思っております。で、これからもよろしくお願ひします。



投稿募集

最近気になること、ちょっとした話、サラリーマン川柳など、まじめなご意見から笑えるお話まで、会員皆様の原稿を募集しています。発行は、毎年2回です。詳しくは、各ブロックの総務部までお問い合わせ下さい。